

2022年7月24日は四日市公害訴訟判決50周年となり、四日市公害の教訓から学び、次世代を担うグローバル環境人材育成が求められています。また、2022年6月は、世界初の国連人間環境会議がストックホルムで開催されてから50周年となります。さらに、2030年までの国連持続可能な開発目標(SDGs)の折り返しの年でもあります。四日市公害の過去の「負の遺産」を未来の「正の資産」にかえるために、全国から環境とSDGsに関わる団体同士が集まり、未来への夢と希望に繋げる、持続可能な社会・カーボンニュートラル社会に向けた提案・行動を促す「三重宣言」を宣言します。

過去から学び 未来へつなげる

四日市公害訴訟判決50周年と

SDGs・カーボンニュートラル

社会創生

第16回環境マネジメント全国学生大会

日

2022年

6/25(土) 26(日)

時

25日 13:00~18:00 26日 9:30~12:00

場

三重大学

所

地域イノベーション研究開発拠点 C 棟
3F 地域イノベーションホール

形式

対面参加とオンラインの
ハイブリッド方式

プログラム

1日目

・開会挨拶

尾西康充 三重大学理事・副学長

・基調講演

朴 恵淑

三重大学特命副学長(環境・SDGs)

WHO アジア太平洋環境保健センター(WHOACE) 所長

・三重宣言

・キャンパスツアー

2日目

・参加団体の活動紹介・情報共有

主催・問い合わせ

◆三重大学学生環境・SDGsプラットフォーム◆

query@gecer.mie-u.ac.jp (環境ISO学生委員会)

622d002@m.mie-u.ac.jp (担当:小西)

taiki.abe@human.mie-u.ac.jp (担当:安部)